

わたしと看護

Vol.11

頭頸・肝胆膵内科病棟 2年目

患者・家族の思いに寄り添う看護

私は看護師2年目で、まだまだ未熟で、日々先輩方から指導していただきながら看護を行っています。もともと、コミュニケーションが苦手で、患者さんとのコミュニケーションにも不安がありました。しかし、患者さんの思いを「傾聴する」ことを実践するだけでも、患者さんの思いに寄り添うことに繋がっているのではないかと思うことができました。

私が看護をする中で最も大切にしていることは、「患者さんの思い、家族の思いに寄り添う」ことです。日々の業務の中で、実践することの難しさを実感しているところです。患者さん・家族にとって何が一番大切なことなのかを常に考え、よりよい看護を提供していきたいと考えています。この気持ちを忘れずに看護を行っていきたいと思います。



患者・家族の思いに寄り添う看護



独立行政法人国立病院機構

九州がんセンター

National Hospital Organization Kyushu Cancer Center

看護部